

1 [発音・語彙など]

- (1) ① エの[ɔ:]以外は[ou]。
 ② イの[u]以外は[u:]。
 ③ イの[ə:r]以外は[ɔ:r]。
 ④ アの[ʌ]以外は[ju:]。
 ⑤ ウの[eə:r]以外は[ə:r]。
- (2) ① ウの第2音節以外は第1音節を最も強く発音する。
 ② オの第1音節以外は第2音節を最も強く発音する。
 ③ アの第3音節以外は第2音節を最も強く発音する。
 ④ イの第3音節以外は第1音節を最も強く発音する。
 ⑤ オの第1音節以外は第2音節を最も強く発音する。
- (3) ① What's wrong? 「どうしたの?」に対し、「風邪をひいています。」のウを選ぶ。
 ② 「ぼくも好きじゃない。」は Neither do I. となる。
 ③ Do you mind if ~? 「～してもいいですか」に対し、「いいですよ。」は No, not at all. 【接続詞 if】
 ④ 「あなたの家族によろしくお伝えください。」に対し、「わかりました、伝えます。」のエを選ぶ。
 ⑤ 「散歩をしましょうか。」に対し、「いいですね。」のイを選ぶ。 ⇒ 助動詞 shall

⇒ 確認しよう! ●1の文法事項●

助動詞 shall 助動詞 shall には話し手の意志を表す場合と、相手の意志を表す場合があります。話し手の意志を表す場合、強い決意を表します。相手の意志を表す場合、提案・申し出、命令・禁止、規則、反語の4つを表します。

例 We shall never forget what she said. 「私たちは彼女が言ったことを絶対に忘れません。」 *話し手の意思

例 Shall we have lunch together? 「一緒に昼食をとりませんか。」 *相手の意思(提案・申し出)

例 You shall not enter the house. 「あなたはその家に入ってははいけません。」 *相手の意思(命令・禁止)

例 All students shall respect each other. 「生徒は全員互いを尊重し合う。」 *相手の意思(規則)

例 How shall I blame her? 「どうやって彼女を責めることができるのでしょうか。(いや、できません。)」

*相手の意思(反語)

2 [文法]

- (1) ① wonder のあとには choose の目的語にあたる疑問詞がくる。アカオだが、オでは主語(I)と動詞(has)が合わないのでアを選ぶ。
 ② あてはめて意味が通るのはエだけ。both ~ and …は「～も…も両方とも」。
 ③ much は比較級の強調に使われる。「トムは彼の兄[弟]よりもずっと背が高い。」 【比較級】
 ④ be sick in bed で「病気で寝ている」という意味。継続を表す現在完了 has been と「～以来(ずっと)」を表す前置詞 since の組合せのエのみが意味が通る。 【現在完了】
- (2) ① ① aは「私はこの写真を見ると、いつも自分の中学時代を思い出します。」という意味。同じ意味を without ~ing 「～することなしに」を用いて表す。
 ② ② aの文「この通りを行けば、市役所に着きます。」を、主語 this street に動詞 lead を用いて、「この通りはあなたを市役所まで導くでしょう。」とする。
 ③ ③ aは「私たちは幸せなときもあれば、不幸なときもあります。」という意味。同じ意味を部分否定 not always 「いつも～というわけではない」を用いて表す。 ⇒ 部分否定
 ④ 「このような美しいドレスを見たことがない」→「今まで見た中で一番美しいドレス」 【最上級】
- (3) ① story は「(人に)興味を持たせる」側の「物」だから、interesting 「興味深い、おもしろい」が修飾語としてふさわしい。
 ② 「～しに行く」は go ~ing の形だから、「買い物に行く」は go shopping が正しい。
 ③ ここでの this morning は時を表す副詞句だから in は不要。

まとめて覚えよう! ●2の重要表現● 接続詞を含む構文

構文	例文
both ~ and ... 「~も...も両方」	Cathey likes both cherries and bananas. 「キャシーはさくらんぼもバナナも両方好きです。」
not only ~ but (also) ... 「~だけでなく...も」	I finished not only cleaning my room but washing my shoes. 「私は部屋の掃除だけでなく靴洗いやも終わりました。」
either ~ or ... 「~か...か(肯定)」	He has looked after either cats or dogs. 「彼はネコかイヌを世話したことがあります。」
neither ~ nor ... 「~も...も一ない(否定)」	He has neither money nor the key of the house. 「彼はお金も家の鍵も持っていません。」
as ~ as ... can 「...ができるだけ~」	I'll do my best as much as I can . 「私はできる限りベストを尽くします。」
so ~ that ... 「非常に~なので...」	Tom was so sleepy that he couldn't read books. 「トムは非常に眠かったので読書ができませんでした。」

⇒ 確認しよう! ●2の文法事項●

部分否定 「全てが~とは限らない」、「いつも~とは限らない」などと部分的に否定することを「部分否定」といいます。

例 **Not all** the students like P.E. 「全ての生徒が体育が好きだとは限りません。」

例 My father is **not always** busy. 「私の父はいつも忙しいとは限りません。」

例 **Both of us** are not right. 「私たち2人ともが正しいというわけではありません。」

* 「全否定」は「1人[1つ]も~ない」、「決して~ない」という意味を表します。

None of the students like P.E. 「生徒は1人も体育が好きではありません。」

My father is **never** busy. 「私の父は決して忙しくありません。」

Neither of us is right. 「私たち2人とも正しくありません。」

3 [英作文]

- (1) ① What is the best way to find useful information?
「役に立つ情報を見つける一番よい方法は何ですか。」 【不定詞 基本3用法】
- ② Stop smoking, or you will be ill in a few years.
「たばこを吸うのをやめなさい、さもないと数年で病気になるてしまいますよ。」 【命令文】、【動名詞】
- ③ The camera I bought yesterday is different from yours.
「私が昨日買ったカメラはあなたのとは違います。」 【接触節】
- ④ Will you tell me what to give her as a birthday present?
「誕生日プレゼントに彼女に何をあげたらよいのか教えてくださいませんか。」 【疑問詞 + to ~】
- (2) ① 「~することが大切だ」は形式主語 it の不定詞構文 It is important to ~. で表現できる。「若いときに」は接続詞 when を使って when you[we] are young とすればよい。 ⇒ **It is ~ (for ...) to ~.**
- ② 「どのくらいの間~してきたか」は How long で始めて継続を表す現在完了の文にする。間接疑問文なので、疑問詞のあとに肯定文と同じ語順が続くことに注意。 【現在完了 継続】
- ③ 「もし A ならば B」は (If A, B.) または (B if A.) の形。「~に行ったことがない」は現在完了を用いて have not[never] been to ~ とする。 【接続詞 if】

⇒ 確認しよう! ●3の文法事項●

It is ~ (for ...) to ~. 「~することは(…にとって)~。」という意味です。

例 **It is not easy for her to walk by herself.** 「自分で歩くことは彼女にとって簡単なことではありません。」

It is ~ of ... to ~. 「~するとは...は~だ。」という意味です。

例 **It is kind of you to take care of your younger sister.** 「妹の世話をするとあなたは優しいです。」

It is time (for ...) to ~. 「(…にとって)~する時間だ。」という意味です。

例 **It is time for you to go home.** 「あなたは家に帰る時間です。」

* It is time (that) ~. に書きかえることもできます。

4 〔読解総合〕

¹You have just reached Dream City by bus. ²You are at the bus station now. ³First, you will visit the post office to mail a postcard to Japan. ⁴Then, you will visit the museum to see some great pictures. ⁵After that you'd like to have lunch at the Japanese restaurant. ⁶After lunch you will enjoy a movie at the theater. ⁷Though you have a map of this city, you cannot find these places. ⁸So you ask an information officer at the bus station. ⁹With the map, she explains;

“¹⁰You are here at the bus station. ¹¹**To get** to the post office, go down Sunset Avenue half a block, and you will find the city hall building with a flag on the top. ¹²You cannot miss it. ¹³The post office is across from that building. ¹⁴**To visit** the museum from the post office, go further down the same avenue again; ¹⁵when you come to Beach Street, turn to the right and walk to the next avenue, and you can find the museum. ¹⁶The Japanese restaurant is not very far from the museum. ¹⁷It takes about ten minutes on foot. ¹⁸It is next to the supermarket. ¹⁹**To get** to the theater from the restaurant, go about two blocks along Moon Street, and you will find it just past the subway station.”

【不定詞 基本3用法】

【全訳】

¹あなたはバスでドリーム市に着いたばかりです。²あなたは今、バス停にいます。³まず、日本にはがきを送るために郵便局を訪れます。⁴それから、すばらしい絵を見るために美術館を訪れます。⁵そのあと、日本料理のレストランで昼食を食べたいと思います。⁶昼食のあと、劇場で映画を楽しみます。⁷あなたは、この市の地図を持っていますが、これらの場所を見つけられません。⁸そこで、あなたはバス停で案内係にたずねます。⁹地図で彼女は説明します。

「¹⁰あなたはここの、バス停にいます。¹¹(1)①郵便局に行くためには、サンセット通りを半ブロック進めば、屋上に旗をかかげた市役所の建物が見つかります。¹²見過ごすことはありません。¹³郵便局はそのビルから通りをはさんで向かい側にあります。¹⁴郵便局から(1)②美術館を訪れるためには、同じ通りを再び、さらに進みます。¹⁵ビーチ通りに来たら、右に曲がり、次の通りまで歩いて行けば、美術館が見つかります。¹⁶(1)③日本料理のレストランは美術館からそれほど遠くありません。¹⁷徒歩で約10分かかります。¹⁸それはスーパーマーケットの隣です。¹⁹レストランから(1)④劇場へ行くためには、ムーン通りに沿って、約2ブロック行けば、地下鉄の駅をちょうど過ぎたところに見つかります。」

- (1) ① 本文第10～13文に注目する。今いるバス停からサンセット通りを半ブロック行って、市役所の向かいに郵便局があることがわかるので、キが適切。
- ② 本文第14, 15文に注目する。郵便局からサンセット通りをさらに同じ方向(南)に進み、ビーチ通りを右に曲がって次の通りまで行くと美術館があることがわかるので、力が適切。
- ③ 本文第16, 18文に注目する。日本料理のレストランはスーパーマーケットの隣だとわかるので、アが適切。
- ④ 本文第19文に注目する。劇場は、レストランからムーン通りを約2ブロック進み、地下鉄の駅をちょうど過ぎたところにあることがわかるので、オが適切。
- (2) 説明の英文は「そこに行くためには、ムーン通りに沿って(①)に歩きます。サンセット通りに来たら、角を(②)に曲がってください。そして、その通りを進み、スター通りを渡ったら、左に市役所が見えるでしょう。」という意味。まず、①には方角が入るが、ムーン通りは東西に伸びているので、east か west のどちらかが入るとわかる。最後に市役所を左に見つけるには、ムーン通りを左に曲がらなければならないので、②には left 「左」が入る。A 地点からムーン通りを左に曲がって市役所に行くには、最初にムーン通りを西に進んでいなければならないので、①には west 「西」が入る。

5 〔読解総合〕

¹I have a special rule for travelling: ²never carry a map. ³I like asking directions. ⁴Sometimes I get lost, but I usually have a good time. ⁵I can practice a new language, meet new people and learn new customs. ⁶And I find out different “styles” of telling directions every time I ask, “How can I get to the post office?”

⁷Foreign tourists are often confused in Japan because most streets there don't have names. ⁸In Japan, people use landmarks in their directions instead of street names. ⁹For example, Japanese people ① will say, “Turn left at the big hotel and go past a restaurant. ¹⁰The post office is across the street from the bus stop.”

¹¹In the countryside of the American Midwest, **there are not** usually many landmarks. ¹²**There are no** mountains, so the land is very flat; ¹³in many places **there are no** towns or buildings within miles. ¹⁴Instead of landmarks, people will tell you directions and distances. ¹⁵In Kansas of Iowa, for example, people ② will say, “Go north two miles. ¹⁶Turn east, and then go another mile.”

【There is ～.】

³²When Edward went home to America, after working at the well for many years, **⑤ he was welcomed as a great hero.** ³³He was never afraid of losing his life. ³⁴He found great treasures and had the answer to the mystery of the Sacred Well. ³⁵It is said that there are still so many treasures sleeping all over the world. ³⁶Like Edward, would you like to be “a mystery hunter”? **【受動態】**

¹何百年も前、メキシコのジャングルの奥深く、マヤ族のインディオがマヤ帝国を築きました。²ところが、マヤ族は突然、帝国を去り、どこかに行ってしまいました。³誰もその理由を知りません。⁴①それは、依然としてたいへんなミステリーです。⁵1904年、エドワード・トムソンという名の男が帝国を調査するために、マヤの町、チチェンイツァを訪れました。⁶彼は聖なる井戸と呼ばれる神秘的な赤い水たまりのそばを歩きました。⁷それは静かで暗く深かったです。⁸マヤ族のインディオは決してその井戸に近づきませんでした。⁹彼らはへびと怪物が井戸の底に住んでいると信じていました。

¹⁰エドワードが聞いた古い物語は、彼の頭から決して離れませんでした。¹¹まったく雨が降らず、食べ物がないとき、マヤ族は井戸に住む雨の神様がとても怒っていると考えました。¹²②雨の神様を喜ばせるために、彼らは高価な宝石や美しい若い女の子を雨の神様に捧げました。¹³その贈り物は、水の奥深く沈んでいきました。¹⁴エドワードはこの衝撃的な物語を忘れることができませんでした。¹⁵彼は、「これはたいへんおもしろい！¹⁶本当なら、たぶん井戸の中で、その宝をまだ見つけれられるだろう。」と思いました。¹⁷その宝を探す多くの人々が井戸の中で死んだので、彼の家族と友人は彼を止めようとしたのですが、③彼は聞かず、さっさと行ってしまいました。

¹⁸来る日も来る日も、エドワードと支援者たちは、井戸で一生懸命に働きましたが、何も見つかりませんでした。¹⁹1か月たっても、同じでした。²⁰エドワードはすでにたくさんのお金、時間、そして、エネルギーをその調査に使いました。²¹彼と支援者たちはとても疲れていました。²²ついに、彼は目に涙を浮かべて、井戸に向かって「宝はどこだ！²³雨の神よ、どうか教えてください！」と叫びました。²⁴次の日、エドワードは井戸に飛び込み、どんどん深くもぐって、ついに底にたどり着きました。²⁵それはとても暗かったので、彼は、まったく見えませんでした。²⁶彼が明かりをつけたとき、多くの人々のがい骨を見て、とてもショックを受けました。小さい子どもたちのさえありました。²⁷彼は、彼らが泣きながら助けを求めている悲しい人々のように見えたので、目をそむけました。²⁸まだネックレスをつけているものもいました。²⁹彼は彼らが④雨の神様を喜ばせるために死んだと確信しました。³⁰エドワードはより多くの宝、例えば金のカップ、ボウル、そして鈴などを発見しました。³¹彼はこれらのものが、学者たちが古いマヤ帝国をさらに調査する手助けになることを望みました。

³²エドワードが、何年間もその井戸で働いたあと、アメリカに帰国したとき、⑤彼は偉大な英雄として歓迎されました。³³彼は命を失うことを決して恐れていませんでした。³⁴彼は素晴らしい宝を発見し、聖なる井戸のミステリーに答えを出しました。³⁵世界中にはとてもたくさんの眠れる宝が、依然としてあると言われています。³⁶エドワードのように、“ミステリー・ハンター”になりたくありませんか。

(1) 本文第1～3文に、マヤ帝国を築いたマヤ族が、突然帝国を去り、どこかへ行ってしまい、誰もその理由を知らないことが述べられている。

(2) 本文第12文は、「(②)のために、彼らは高価な宝石や美しい若い女の子を雨の神様に捧げました。」という意味で、本文第29文は、「彼は彼らが(④)のために死んだと確信しました。」という意味。それぞれの前後の文脈から考えて、ウ「雨の神様を喜ばせる」が適切。

ア 井戸の中のへびや怪物を助ける イ 井戸のミステリーの答えを見つける
エ 帝国の悪い人々を殺す

(3) 下線部③を含む本文第17文は「その宝を探すとても多くの人々が井戸の中で死んだので、彼の家族と友人は彼を止めようとしたのですが、③彼は聞かず、さっさと行ってしまいました。」という意味。よって、ア「彼は助言に従わず、井戸での調査を開始しました。」が適切。

イ 彼は聴力の問題があり、もう一度助言を頼みました。

ウ 彼は彼らに助言をもらったことを感謝し、国へ帰りました。

(4) 下線部⑤は「彼は偉大な英雄として歓迎されました」という意味なので、その理由として合っていないものを考える。本文第32文より、彼は井戸の調査を終えたあと、死なずに無事アメリカに戻ったことがわかるので、エ「彼は最後に自分自身の命を失いましたが、素晴らしい宝はマヤ帝国の調査を助けた。」が正解。

ア 彼は聖なる井戸のミステリーが真実だとわかりました。 *本文第10～12文より、彼が聞いた古い物語によると、マヤ族が昔、雨の神様を喜ばせるために、宝や少女を井戸に沈めたとわかる。そして本文第26～30文で、彼がその宝やがい骨を発見し、物語が真実だったとわかったと述べられている。

イ 井戸のミステリーを調査するために、彼は危険なことをする覚悟ができていました。 *本文第33文で彼は命を失うことを恐れなかったと述べられている。つまり、彼は井戸を調査するときに、危険なことをする覚悟ができていたことがわかる。

ウ 高価なボウルやネックレスなどのたくさんの宝が彼によって見つけられました。 *本文第30文参照。

(5) ア 聖なる井戸はとても透き通っていて美しかったので、マヤ族のインディオはそこで水泳を楽しむことができた。 *本文にそのような記述はない。

イ エドワードは聖なる井戸の古い物語には興味がなく、単に宝が欲しかったのです。 *本文第14文より、彼がその物語にとっても興味を持っていたことがわかる。

ウ たくさんの人々が井戸で死んだので、エドワードの家族は井戸の調査をするという彼の計画を気に入りません

でした。 *本文第17文より、たくさんの人が井戸で死んだので、彼の家族や友達は計画に反対していたことがわかる。

エ 井戸の中のがい骨は指輪やネックレスなどを何もつけていませんでした。 *本文第28文より、がい骨の中にはネックレスを身につけていたものもあったことがわかる。

オ エドワードは井戸の宝は他の科学者にとって調査の手助けにならないと思いました。 *本文第31文より、彼が井戸の宝が他の科学者の調査の手助けになることを望んでいたとわかる。

カ エドワードは井戸で長い間働いたのちに、彼自身の国へ帰りました。 *本文第32文より、井戸での調査のあと彼が祖国であるアメリカに帰ったことがわかる。

補充問題

1 [2(1)の補充問題] 次の英文の①、②の()に入る最も適切な組み合わせを、あとからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) I wonder (①) she (②) come.

- | | | | |
|---------|-----------|---------|-----------|
| ア ① how | ② to | イ ① how | ② don't |
| ウ ① why | ② need | エ ① why | ② doesn't |
| オ ① why | ② have to | | |

(2) Akira can (①) speak (②) read Italian.

- | | | | |
|--------------|------------|-------------|-------|
| ア ① not only | ② also | イ ① as well | ② as |
| ウ ① both | ② but | エ ① neither | ② nor |
| オ ① not | ② but also | | |

2 [2(2)の補充問題] 次の各組の①と②の文がほぼ同じ内容になるように、()に入る最も適切な語をそれぞれ1語ずつ答えなさい。ただし、指定された文字で始めること。

(1)① I can't watch the movie "Titanic" without crying.

② I (a) cry when I watch the movie "Titanic."

(2)① If you go along this street, you will get to the hospital.

② This street will (t) you to the hospital.

(3)① I have never heard such sad news for years.

② This is the (s) news I've heard in years.

3 [3(2)の補充問題] 次の日本語を英文に直しなさい。

(1) 私の先生は、外国で勉強するなら日本について知ることが大切だと言っています。

(2) イタリア人がどのくらいの間、ワインを作ってきたか知っていますか。

(3) もしあなたがフランス料理屋さんに行ったことがなければ、来週一緒に行きましょう。

●解答●

1(1) エ *主語が she なのでエの doesn't が②に入るものとして適切。

(2) エ * neither ~ nor … 「～も…も(一し)ない」

2(1) always * 「私はタイタニックの映画を泣くことなしに見られない。」という意味を always を用いて書きかえる。

(2) take * 「この通りを行けば、病院に着きます。」という意味を、this street を主語に置き、動詞 take を用いて書きかえる。

(3) saddest * 「このような悲しいニュースを何年も聞いたことがない」→「数年間で聞いた一番悲しいニュース」

3(1) (例) My teacher says it is important to know about Japan if you want to study abroad.

* 「～することは…」は形式主語 it の不定詞構文 It is … to ~. で表現できる。

(2) (例) Do you know how long Italians have made wine ?

* 「どのくらいの間～してきたか」は How long で始めて、継続を表す現在完了の文にする。間接疑問文なので、疑問詞のあとに肯定文と同じ語順が続くことに注意。

(3) (例) Let's go to a French restaurant next week if you have never been to one.

* 「もし A ならば B。」は 〈If A, B.〉 または 〈B if A.〉 の形。「～に行ったことがない」は現在完了を用いて have not [never] been to ~ とする。